



学校だより

【教育目標】 学ぶ心 思う心 挑む心

令和5年度 第1号

神林中学校(☎66-5313)令和5年4月18日

令和5年度新入生61名が入学しました。

校長式辞から

校長 横山 雅史

「私はまだ、何者でもない。だから、何にでもなれる。」この言葉は数年前、あるコマーシャルで使われた言葉です。中学校は義務教育最後の3年間です。この3年間で、皆さんは、自分を磨き、未来を切り拓く力を身に付けます。中学校は、「何者でもない皆さん」が「何者になるか」へ向けて、その目標や入り口を探す3年間なのです。その大切な3年間を過ごす上で、皆さんに心がけてほしいことが三つあります。

一つ目は「まず、素直にやってみる。」ことです。これからの生活の中で、いやだな、難しいなと思うことが必ずあります。しかし、素直にやってみる。聞いてみる。試してみる。そうすると、やれることが少しずつ増えます。そして、一生懸命やっている人は、誰かが励まし助けてくれます。みなさんは、まだ、何者でもありません。やってみなければわかりません。素直にやることで、分からないことほど、スポンジにしみこむ水のように吸収され、自分のものになっていきます。何に対しても、「素直にやってみる。」そんな姿を大切にしてください。

二つ目は、「自分を幸せにする習慣を身に付ける。」ことです。習慣は怖いのです。意識しなくても自然にやってしまいます。やらないと不安になります。でも、自分のためになる習慣を身に付ければ、自分の武器になります。習慣を身に付けるのは、最初は苦痛です。面倒くさいと思うはずですが、3日続けると少し慣れます。1週間続けるとやるのが普通になります。そして、1か月も続けると、やらないと気持ち悪くなります。自分のためになる習慣を身に付けた人は、知らず知らずのうちに力を付け、成長します。

三つめは、「やさしさに気づき感謝できる人になる。」ことです。皆さんは、周りの人から愛情をもらったり、お世話になったりすることがたくさんあると思います。また、同級生や先輩から親切にしてもらったり、優しくしてもらうこともあるはずです。そんな時、してもらって当たり前でください。周りからの愛情ややさしさに気づき、感謝できる人になりましょう。お互いがやさしく接し、それに感謝し合う、そんな中に、笑顔と安心が生まれます。互いに思いやり、感謝し合う。そんな中学生になってほしいと思います。



新入生歓迎の言葉から

生徒代表 阿部 謙明 さん

私も2年前の今日、みなさんと同じ気持ちでこの入学式を迎えていました。そんな私からまずは、少しでも不安を解消するための秘訣を教えたいと思います。それは元気にあいさつをすることです。あいさつは、コミュニケーションの最初の一步です。あいさつをし合うことで、仲も深まり、全員が気持ちよく学校生活を送ることができ、トラブルの防止にもつながります。この神林中学校は、とてもあいさつが良い学校です。ぜひみなさんも、クラスの仲間へのあいさつから始めてみてください。



さて、今、神林中学校の良いところとして、あいさつを紹介しましたが、他にも良いところはたくさんあります。まずは、学校行事が盛んなところです。中学校には、春のウォークラリーから始まり、夏、秋には体育祭や合唱コンクール、冬には球技大会など楽しい学校行事がたくさんあります。中学校の学校行事では、生徒が主体的に企画・運営する行事が多く、行事の前には実行委員が学年やクラス関係なく、熱心に活動を行います。そして、行事本番では、生徒全員が全力で楽しみ、そしてそれをまた、全員で分かち合うことで生徒どうしの関係を深めます。新入生のみなさんも、私たちと一緒にこうした学校行事を全力で楽しみ、共に良い思い出を作っていきましょう。

次に、部活動や校外活動で頑張っている生徒が多いことです。中学校では部活動も始まります。小学校には無かったため、悩んでいる人もいないのではないのでしょうか。ですが、心配はいりません。どの部活動に入っても、熱心に指導してくれる先生方や、優しい先輩たちが、みなさんのことを支えてくれます。安心してやりたいことに挑戦してください。

三つ目に、信頼できる先生方がいらっしゃるということです。神林中学校の先生は、生徒のことを第一に考えてくださり、生徒に親身になって寄り添ってくださいます。普段の生活はもちろん、悩みがあるときは相談に乗ってくれたり、学校行事でも大きな熱量をもって盛り上げてくれたりする、最高に素敵な先生ばかりです。だから、みなさんは先生方が支えてくれることに感謝しながら、安心して学校生活を送ってください。

最後に、これからの三年間はすぐに過ぎ去っていきます。今始まった3年間が終わるときに、最高の中学校生活だったと言えるよう、一日一日を大切に、毎日全力で楽しんで過ごしてください。

新入生代表 誓いの言葉から

新入生代表 井上 慈温さん

中学校では、小学校にはない新しい体験が多く待っていると思います。その中で、僕が頑張りたいことは二つあります。

一つ目は勉強です。中学校で学ぶことは小学校の時より難しくなると同時に定期テストもあります。定期テストで良い点をとるために授業を集中して受け、自主学習では、予習、復習を欠かさずに行いたいのです。

二つ目は部活です。僕たちが入学してから段階的に地域移行が始まります。僕は小学校1年生から野球を習っているので中学生になっても野球を続けたいと思います。中学生の練習は、小学生の練習よりも本格的になると思うので練習についていけるように頑張りたいです。

このように勉強と部活では、一見違うことと思いますが、共通点があります。それは「何事にも諦めずに挑戦することが大事」ということです。勉強で培ったことを部活に活かし、部活で培ったことを勉強に活かしながらこの神林中学校で成長していきます。

先生方、先輩方、これからお世話になりますが、まずは自分たちで自立していけるように日々邁進し続けます。私たち新入生は、中学生になったという自覚をもち、神林中学校の生徒としての誇りを胸に全力で中学校生活を送ることをここに誓います。



令和5年度 159名の生徒を迎えるスタッフの紹介



1列目左より、松本泰明（技能員）、清治麻衣子（事務職員）、武田昌久（教務主任）、横山雅史（校長）、中山久司（教頭）、山形麻美（養護教諭）、Hemp. Alexandra Amanda (ALT)、中山さゆり（調理員）
2列目左より、渋谷さやか（3年部）佐藤義美（3年1組担任）、富樫勉（3学年主任）、富樫洋（SR1担任、2学年部）、細野和輝（2年1組担任）、野原勇紀（2学年主任）、倉町幹子（1年1組担任）五十嵐匠（1学年主任）阿部圭太（1年2組担任）
3列目左より、高橋桜華（3年2組担任）、佐藤孝子（3学年部）、佐藤隆子（3学年副任）、矢内郷子（2学年部）、須貝明美（2年2組担任）、佐藤祐子（1学年部、SR2担任）、川村由里（1学年部）、五十嵐恵子（1学年部）

この他に、久保田寛仁（技術担当・月、水勤務）、井上美歩（美術担当・火、金勤務）、工藤圭二（部活動指導員）、貝沼順子（栄養士・月2回勤務）、佐藤玲（調理員）、井坂志津（調理員）、飯沼愛子（調理員）、小池洋子（調理員）、横山真歩（スクールカウンセラー・水勤務）、木村竜也（地域コーディネーター）が勤務します。よろしくお願いいたします。

転入職員からの挨拶

横山 雅史（校長 村上市立山北中学校より）

山北中学校から参りました。地元の学校そして5周年という節目の年に勤務できることを光栄に感じております。生徒が毎日笑顔で登校し、安心して成長できる学校づくりを、地域、保護者の皆様と一緒に進めて参りたいと思います。よろしくお願いいたします。

倉町 幹子（村上市立村上東中学校より）

これから皆さんと過ごす毎日にとってもワクワクしています。皆さんの姿を通して、神林中学校について知っていきたくと思っています。様々な場面で、皆さんの「学び」をサポートしていきます。よろしくお願いいたします。

野原 勇紀（阿賀野市立笹神中学校より）

阿賀野市立笹神中学校から参りました。現在は、旧荒川町在住で、生まれは佐渡の旧相川町です。

初めて荒川を越えて村上市に赴任することになりました。自然豊かな神林地区で、生徒と一緒に勉強や部活、様々な活動を通して、楽しい学校生活を送れるよう頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

五十嵐 匠（新発田市立本丸中学校より）

神林中のみなさんの学校生活の様子を見て、毎日感心しています。そんなみなさんと学校生活を送れることにとってもワクワクしています。保護者のみなさま、地域のみなさまとともに、子ども達の成長を見守れる一助となれるよう頑張りたいと思います。

須貝 明美（新採用）

今年度、神林中学校に参りました。これから皆さんと過ごしていく中で、私も皆さんと一緒に色々なことを学んだり経験したりしてもっともっと成長していらいたいと思っています。これからどうぞよろしくお祈いします！

阿部 圭太（新採用）

皆さん、初めまして！皆さんに会えるのを楽しみにしていました！会ってみたら、皆さんのまじめな態度、温かい雰囲気、清らかな心が伝わってきました。これから皆さんとどのような日々を過ごすことができるのか、どんな思い出を残すことができるのか楽しみです！これからよろしくお祈いします。

渋谷さやか（村上市立村上第一中学校より）

神林中学校の皆さんに会うのを楽しみにしてきました。豊かな田園風景が見渡せるきれいな校舎や、とても優雅な校歌に魅力を感じています。これから皆さんとたくさん歌えることが楽しみです。よろしくお祈いいたします。

清治麻衣子（主事 新採用）

このたび新採用事務職員としてお世話になります。3月までは新発田市立川東小学校で臨時職員として勤務していました。小学校とは雰囲気も違い緊張の日々ですが、早く仕事に慣れて新入生の皆さんと一緒に成長していきたいと思っています。よろしくお祈いいたします。

松本 泰明（技能員 村上市立保内小学校より）

村上市保内小学校から赴任してまいりました。本校で学校勤務は2校目となります。

まだまだ新米ではありますが、子供たちが安全で気持ちよく学校生活を送れる様、施設管理の面でしっかり努めて参ります。保護者の皆様、地域の皆様よろしくお祈いします。

矢内 郷子（介助員 新採用）

新学期が始まり、一緒に過ごしてみると、あちこちから楽しそうな笑い声と、困っている人に気づき、手助けをしている姿をよく見かけ、友達を気遣う気持ち、助け合う心がある、暖かい学校だなと感じました。これから1年間、生徒の皆さんが安心して授業に取り組み、魅力ある学校生活を送ることができるようサポートしていきたいと思っています。よろしくお祈いいたします。

佐藤 玲（調理員 村上市立村上第一中学校より）

皆さんに安心、安全、おいしい給食を届けるため、今までの経験を生かし頑張っていきます。これからよろしくお祈いします。

井坂 志津（調理員 村上市立村上第一中学校より）

皆様に美味しいと思っていただける、安心で安全な給食を作っていきたいと思っています。よろしくお祈いいたします。